

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 2 月 26 日 (2009.2.26)

【公表番号】特表 2008-527919 (P2008-527919A)

【公表日】平成 20 年 7 月 24 日 (2008.7.24)

【年通号数】公開・登録公報 2008-029

【出願番号】特願 2007-551285 (P2007-551285)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/46 (2006.01)

H 0 4 N 1/60 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

B 4 1 J 2/525 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/46 Z

H 0 4 N 1/40 D

G 0 6 T 1/00 5 1 0

B 4 1 J 3/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 12 月 29 日 (2008.12.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の色料セットを用いる第 1 のレシピを、第 2 の色料セットを用いる第 2 のレシピに変換する方法であって、

前記第 1 のレシピを、第 1 のモデルと第 1 のデータベースとを用いて C I E __ L a b 推定に変換し、

前記 C I E __ L a b 推定を、第 2 のモデルと第 2 のデータベースとを用いて前記第 2 のレシピに変換する方法。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の方法において、

前記第 1 のデータベースは、第 1 の色料、第 2 の色料、および第 3 の色料からなるページ群を含む方法。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の方法において、

前記第 1 のデータベースは第 1 の色料、第 2 の色料、および第 3 の色料からなるページ群を含み、

前記第 2 のデータベースは、第 4 の色料、第 5 の色料、および第 6 の色料からなるページ群を含み、

前記第 4 の色料は前記第 1 の色料と同色であり、

前記第 5 の色料は前記第 2 の色料と同色であり、

前記第 6 の色料は前記第 3 の色料と同色である方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 8 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0082】

上記に記載したすべての場合において、本発明は、異なる色料セットまたは種類の異なる原色色料から、最良のレシピを選択するのに用いることができる。本発明はまた、互いに異なるがほぼ同じである原色色料のセットからレシピを選択するのに用いることができる。

以上説明した本発明の一態様では、第1の色料セットを用いる第1のレシピを、第2の色料セットを用いる第2のレシピに変換する方法であって、前記第1のレシピを、第1のモデルと第1のデータベースとを用いてCIE L a b 推定に変換し、前記CIE L a b 推定を、第2のモデルと第2のデータベースとを用いて前記第2のレシピに変換する。

本発明の他の態様では、上記方法において、前記第1のデータベースは、第1の色料、第2の色料、および第3の色料からなるページ群を含む。

本発明の他の態様では、上記方法において、前記第2のデータベースは、第4の色料、第5の色料、および第6の色料からなるページ群を含む。

本発明の他の態様では、上記方法において、前記第1のデータベースは第1の色料、第2の色料、および第3の色料からなるページ群を含み、前記第2のデータベースは、第4の色料、第5の色料、および第6の色料からなるページ群を含み、前記第4の色料は前記第1の色料と同色であり、前記第5の色料は前記第2の色料と同色であり、前記第6の色料は前記第3の色料と同色である。

本発明の他の態様では、上記方法において、前記第1のデータベース中の少なくとも1ページは4つの色料を含む。

本発明の他の態様では、上記方法において、前記第1のデータベース中のページ群は、[シアン、マゼンタ、およびブラック]、[シアン、イエロー、およびブラック]、[マゼンタ、イエロー、およびブラック]、[シアン、マゼンタ、およびイエロー]、[シアン、ブルー、およびブラック]、[シアン、グリーン、およびブラック]、[マゼンタ、ブルー、およびブラック]、[マゼンタ、オレンジ、およびブラック]、[イエロー、オレンジ、およびブラック]、[イエロー、グリーン、およびブラック]、[シアン、マゼンタ、およびブルー]、[マゼンタ、イエロー、およびオレンジ]、または[イエロー、グリーン、およびシアン]からなるグループから選択した少なくとも1つのセットを含む。

本発明の他の態様では、上記方法において、前記第1のデータベース中のページ群は、[シアン、マゼンタ、およびブラック]、[シアン、イエロー、およびブラック]、[マゼンタ、イエロー、およびブラック]、[シアン、マゼンタ、およびイエロー]、[シアン、ブルー、およびブラック]、[シアン、グリーン、およびブラック]、[マゼンタ、ブルー、およびブラック]、[マゼンタ、オレンジ、およびブラック]、[イエロー、オレンジ、およびブラック]、[イエロー、グリーン、およびブラック]、[シアン、マゼンタ、およびブルー]、[マゼンタ、イエロー、およびオレンジ]、または[イエロー、グリーン、およびシアン]からなるグループから選択した少なくとも1つのセットを含む。

本発明の他の態様では、上記方法において、前記第1のモデルは前記第1のデータベース中のデータのサブセットに基づく。

本発明の他の態様では、上記方法において、前記第1のモデルは前記第1のデータベース中のデータのサブセットに基づき、サブセットは、前記第1のレシピ中の濃度クリック設定と前記第1のデータベース中の各データポイントの濃度クリック設定との距離がもっとも短いポイントとして規定される直近データポイントを含む。さらに、本発明の他の態様では、この方法において、前記サブセットは3 x 3 x 3アレイのデータポイント群とすることができる。また、この方法において、前記サブセットの中心点は、前記直近データポイント、または前記直近データポイントに次ぐポイントとすることができる。

本発明の他の態様では、第1のドナーセットを用いる第1のレシピを、第2のドナーセットを用いる第2のレシピに変換する方法であって、前記第1のレシピを、第1のモデル

と第 1 のデータベースとを用いて C I E __ L a b E s t i m a t e に変換し、前記 C I E __ L a b 推定を、第 2 のデータベース中の各ページからのモデルを用いて一組の第 2 のレシピに変換し、前記第 2 のデータベース中の各ページから、前記第 2 のレシピのそれぞれについて、ガモット誤差およびランダム誤差を計算し、前記ガモット誤差の 2 乗と前記ランダム誤差の 2 乗との最小の和で、前記第 2 のレシピを選択する。

本発明の他の態様では、上記方法において、前記各ランダム誤差は、前記第 1 のレシピの前記 C I E __ L a b 値の推定誤差のバリエーション成分を含む。

本発明の他の態様では、上記方法において、前記第 2 のレシピのそれぞれについての前記ランダム誤差は、前記モデルのバリエーション成分を含む。

本発明の他の態様では、上記方法において、前記第 2 のレシピのそれぞれについての前記ランダム誤差は、前記レシピの再現精度の誤差のバリエーション成分を含む。

本発明の他の態様では、上記方法において、前記第 2 のレシピのそれぞれについての前記ランダム誤差は、丸めによる誤差のバリエーション成分を含む。